

2025 年度

ニチキッズ鳥取駅南保育園 自己評価総括表

地域社会における保育施設として、その運営や保育内容について、自らの保育実践を振り返り、自己評価を行いましたので、その結果を下記の通り公表いたします。

また、自己評価の結果を踏まえ、今後も更なる専門性の向上や保育実践の改善に努め、より一層質の高い保育を目指してまいります。

評価方法		
保育士等（全職員）の自己評価	評価期間	2026年1月13日（火）～1月31日（土）
	実施方法	全職員に自己評価について趣旨を説明し自己評価を実施した。
保育施設の評価	評価日	2026年2月13日（金）
	実施方法	話し合いにより職場全体で共有し、保育施設の課題を明確化し、改善策を検討した。

項目ごとの評価	
保育理念	「おもいっきり遊ぶ おもいっきり学ぶ」の保育理念のもと、子どもの健やかな成長をサポートし、「やさしく つよく 生き抜く力」を育むことめざした。生活や遊びの中で、また人とのかかわりの中で、一人一人が思いを自分なりに表現し受け止められ自尊心を高めることを大切にされた保育を行っている。子ども主体の保育、子どもや保護者の気持ちに寄り添ったかかわりを心がけ、安心・安全な保育園となるよう努めてきた。
子どもの発達援助	子どもの興味・関心が今、何かを捉え、そのことを保育に取り入れ、“あそんでみたい”という好奇心を膨らませ、おもいっきり楽しめる環境作りを目標に保育に取り組んだ。職員ミーティングを密に行い、保育の計画、実践、振り返り、その中で見えてきた子どもの姿、成長を捉え、その都度課題を明確した。そして、手立てや子どもへのかかわり方を見直し実践し、一人一人の成長へとつなげることができた。今後も、子ども主体の保育を大切に、一人一人がおもいっきり楽しめる遊びややってみてみたいと思える意欲や好奇心につながる遊びの環境作りを行っていききたい。
保護者に対する支援	保護者支援として、送迎時や連絡ノート等で子どもの姿、成長を伝え合い、子育てに対する悩み等気持ちに寄り添って一緒に考えながら信頼関係を深めていった。今年度は祖父母参観日を行い、保護者の方だけでなく、ご家族にも園の良さをアピールする機会となった。また、地域への周知としてホームページの作成、月2回の子育て広場や園見学の実施、市立図書館のお話の会への参加やミュージックケア等の地域資源を積極的に活用した。地域の方にも気軽に来園につながる、子育て広場の充実やアピールの方法をより工夫し、地域に根ざした保育園作りに努めていきたい。
保育を支える組織的基盤	社内、外部主催の研修を積極的に受講し、一人一人がスキルアップを図り、自身の保育や子ども、保護者へのかかわり等振り返る機会を設けた。そこで得た知識を保育の中で共有、実践し、保育の質の向上にも努めた。今年度も公開保育を行い、より一層子ども一人一人の発達段階や保育について考え話し合う機会が多く持ち、園全体の保育に対する意識向上とスキルアップにもつながった。今後も一人一人が自己研鑽を行い、専門職としての知識、スキルの向上に努めていきたい。

総評
<p>今年度は子どもたちが興味を持っていること、やりたいと思ったことを見逃さず保育に取り入れた。子どもたち自らおもいっきり遊びを楽しめる環境作りをするという目標を持ち、取り組む中で保育内容の充実、子ども一人一人の成長へとつなげていくことができた。改めて、保育目標、めざす子どもの姿を明確にし、全職員で共有、思いを一つにして保育していくことの大切さを学ぶことができた。</p> <p>また、同じ遊びでも、様々な材料、方法等選択肢を用意し、子ども自身が選ぶ楽しさ、様々に試すおもしろさを感じながら、遊びをおもいっきり楽しんだ。さらにその体験の中で、言葉の獲得や人とのかかわりへと繋げていくことができた。今後も、遊びや生活の中で子ども一人一人の発達段階を捉え、課題を明確にし、子ども主体の保育、一人一人の思いに寄り添ったかかわりを心がけていきたい。そして、保育の成果を積極的に発信し、地域や保護者の方に選ばれる保育園をめざし引き続き取り組んでいきたい。</p>